

令和8年度 中学部1年（I課程） 特活 年間指導計画

単位数 ／ 配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	iPad、パソコン、電子黒板等	特活担当1名

目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知及技)望ましい集団活動を通して、心身の調和のとれた発達と個性の伸長を図り、集団や社会の一員としてよりよい生活や人間関係を築こうとする自主的、実践的な態度を育てる。 (思判表力)交流及び共同学習を行ったり、地域の人々などと活動を共に共にしたりする集団活動を通して生徒の経験を広め、自己実現や社会参画のための課題を見だし、解決に向かって取り組むことができる。 (学・人)人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己を生かす能力を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けすることができる。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②教師と協力して、落ち着いて測定を受けようとしている。 ③学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ④事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ⑤夏休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①1学期始業式 ①入学式 ②身体測定 ③遠足・校外学習 ③新入生歓迎会 ③児童生徒総会 ④火災避難訓練 ⑤夏休みの過ごし方 ①1学期終業式	等) ②身体測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
2 学期	13	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 ④互いに協力をしながら、学習発表会に参加することができる。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えることができる。	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③事件や事故、災害等から身を守ることの大切さを理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 ④互いに協力をしながら、学習発表会に参加しようとしている。 ⑤冬休みの過ごし方、規則正しい生活について考えようとしている。	①2学期始業式 ②児童生徒会 ②校外学習 ③地震津波避難訓練 ④学習発表会 ⑤冬休みの過ごし方 ①2学期終業式	等) ②身体測定 ③学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ④避難の事前事後学習と実践 ⑤生活習慣の確認や見直し
3 学期	10	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげることができる。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加することができる。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげることができる。	①厳肅で清新な気分を味わい、行事を節目として新たな生活への希望や意欲につなげようとしている。 ②学級や学部、生徒会の一員として集団に参加しようとしている。 ③個人目標がどれだけ達成できたか振り返り、次の目標へつなげようとしている。	①3学期始業式 ②児童生徒会役員選挙 ②児童生徒会役員認証式 ②卒業生を送る会 ③一年間の振り返り ①卒業式 ①修了式 ①離任式	①儀式のマナー（聞く態度、姿勢等） ②学級や学部、生徒会の活動を通して、集団の一員であることを把握する。 ③学級や学部での発表、儀式での挨拶など
留意点 引継ぎ等					

令和8年度 中学部 1年（I課程） 総合学習の時間 年間指導計画

単位数 ／配当時数	教科書／副教材等	担当者名
35	なし	総合担当1名

目標：(知・技)知識及び技能 (思・判・表)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等
 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度

年間目標		(知・技) 学校・家庭・地域の人、もの、ことに関わる探究的な学習の過程において、地域の特徴やよさが分かり、それらが人々の努力や工夫によって支えられていることを理解する。 (思・判・表) 学校・家庭・地域の人、もの、ことの中から問いを見だし、調査して得た情報を基に考えたりする力を身に付けるとともに、考えたことを、根拠を明らかにしてまとめ・表現する力を身に付ける。 (学・人) 学校・家庭・地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、行動の仕方を考えようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	3	(知・技) 自分の好きなことを見だし、関心を広げたりすることができる。 (思・判・表) 自分の関心のあることや楽しさを感じることに、自分なりの表現で伝えることができる。 (学・人) 好きなことなどを見つけようとする可以尝试	(知・技) 自分の好きなことを見だし、関心を広げたりしようとしている。 (思・判・表) 自分の関心のあることや楽しさを感じることに、自分なりの表現で伝えようとしている。 (主学) 好きなことなどを見つけようとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題「キャリアパスポートの取組」	・オリエンテーション ・総合的な学習の時間の内容や目標の確認 ・自分の得意なこと、好きなこと、年間目標、1学期の振り返り
	5	(知・技) 交流学習を通じて多様な価値観や考え方に触れ、理解することができる。 (思・判・表) 異年齢集団との関わり方を考え、自己の考えを表現することができる。 (学・人) 積極的に他者と関わり合おうとする可以尝试	(知・技) 交流学習を通じて多様な価値観や考え方に触れ、理解しようとしている。 (思・判・表) 異年齢集団との関わり方を考え、自己の考えを表現しようとしている。 (学・人) 積極的に他者と関わり合おうとしている。	多様な価値観や異年齢集団の関わり方「交流学習」	・事前事後学習 ・学校紹介PP作成 ・司会進行 ・振り返り ・お礼の手紙
	4	(知・技) 郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ることができる。 (思・判・表) 平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えることができる。 (学・人) 教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つ可以尝试	(知・技) 郷土の歴史を知り、平和な社会の大切さについて知ろうとしている。 (思・判・表) 平和な社会の形成者として、身近な生活の中で自分ができることを考え、他者に伝えようとしている。 (主学) 教師の話や読み聞かせなどに関心を向け、平和について自分なりの考えを持つとうとしている。	現代的な諸課題に対応する横断的・総合的な課題「平和学習」	・読み聞かせ ・パネル展示見学 ・歌 ・平和学習 ・平和について考えよう ・情報収集（校外学習）
2学期	3	(知・技) 実現可能な目標を立てることの目的を知ることができる。 (思・判・表) 見通しを持って目標達成に向けて取り組むことができる。 (学・人) 自分や友達の前で頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	(知・技) 実現可能な目標を立てることの目的を知ろうとしている。 (思・判・表) 見通しを持って目標達成に向けて取り組もうとしている。 (主学) 自分や友達の前で頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題「キャリアパスポートの取組」	・1学期の振り返り（課題と自己評価） ・2学期頑張りたいこと、2学期の振り返り
	6	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けることができる。 (思・判・表) 卒業後の社会生活に具体的なイメージを持ち、学んだことを表現したりすることができる。 (学・人) 就業・生活体験に意欲をもって取り組む可以尝试	(知・技) 卒業後の社会生活に必要な知識・技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 卒業後の社会生活に具体的なイメージを持つとうしたり、学んだことを表現したりしようとしている。 (主学) 就業・生活体験に意欲をもって取り組もうとしている。	職業や自己の将来に関する課題「就業生活体験事前学習」「就業生活体験」「就業生活体験事後学習」	・就業生活体験の実施
	6	(知・技) 過去、現在、未来の科学技術の進歩や社会生活の変化を理解し知識や技術を知ることができる。 (思・判・表) 科学技術の変化についてICT機器等を活用し調べて他者に伝えることができる。 (学・人) 他者が行う発表に、興味を持って聴き、質問することができる。	(知・技) 過去、現在、未来の科学技術の進歩や社会生活の変化を理解し知識や技術を知ろうとしている。 (思・判・表) 科学技術の変化についてICT機器等を活用し調べて他者に伝えようとしている。 (学・人) 他者が行う発表に、興味を持って聴き、質問しようとしている	科学技術の進歩と社会生活の変化「身近な変化や今後の科学技術の進歩」	・科学技術の進歩を調べる。 ・生活様式の変化を調べる。 ・今後の予想を自分なりに考える。 ・調べたことをPPにまとめ、発表を行う。 ・振り返り、質問 ・情報収集（校外学習）
3学期	2	(知・技) 1年間を通して、自分が立てた目標を達成できたか、振り返ることができる。 (思・判・表) 頑張ってきたことを自分の言葉で発表することができる。 (学・人) 自分や友達の前で頑張った様子を、お互いに振り返ることができる。	(知・技) 1年間を通して、自分が立てた目標を達成できたか、振り返ろうとしている。 (思・判・表) 頑張ってきたことを自分の言葉で発表しようとしている。 (主学) 自分や友達の前で頑張った様子を、お互いに振り返ろうとしている。	生徒の興味・関心に基づく課題「キャリアパスポートの取組」	・1年間を振り返り評価する、次年度の目標を設定する
	6	(知・技) 年間を通して、学んだ内容を整理し内容を振り返ることができる。 (思・判・表) 学んだ内容をPPで作成し、自分の考えを他者に伝えることができる。 (学・人) 自分や友達の前で発表を聞き、質問したりして振り返ることができる。	(知・技) 年間を通して、学んだ内容を整理し内容を振り返ろうとしている。 (思・判・表) 学んだ内容をPPで作成し、自分の考えを他者に伝えようとしている。 (学・人) 自分や友達の前で発表を聞き、質問したりして振り返ろうとしている。	自己の在り方・生き方や進路に関わる課題「年間で学んだ内容を整理し発表しよう」	・発表準備 ・PP作成 ・発表会 ・振り返り ・まとめ ・情報収集（校外学習）
留意点 引継ぎ等					